

ペドロ・コスタのカルト・ブラッシュ

8.28(木)ー9.7(日)

会 場 東京都写真美術館 1 階ホール

定 員 190名(全席指定[事前予約不可]/各回定員入替制)

料 金 (当日1プログラム) 一般 1,800円 学生および高校生以下 1,000円

※本展チケット提示(本展チケット1枚につき1回の割引) 1,000円

1 トラス・オス・モンテス Trás-os-Montes

1976年|ポルトガル|ポルトガル語|111分|

監督:アントニオ・レイス、マルガリータ・コルテイロ

2 ポルトガルの別れ Um Adeus Português

1986年|ポルトガル|ポルトガル語|85分|監督:ジョアン・ボテリョ

3 田舎司祭の日記 Journal d'un curé de campagne

1950年|フランス|フランス語|102分|監督:ロベール・ブレッソン

4 星を持つ男 Stars in My Crown

1950年|アメリカ|英語|89分|監督:ジャック・ターナー

5 太陽 The Sun

2005年|ロシア・イタリア・フランス・スイス|日本語、英語|110分|

監督:アレクサンドル・ソクーロフ

6 H story H story

2001年|日本|日本語|111分|監督:諏訪敦彦

7 真人間 You and Me

1938年|アメリカ|英語|94分|監督:フリッツ・ラング

8 山羊座のもとに Under Capricorn

1949年|イギリス・アメリカ|英語|117分|

監督:アルフレッド・ヒッチコック

9 パート2 Numéro deux

1975年|フランス|フランス語|87分|

監督:ジャン＝リュック・ゴダール

10 シチリア! Sicilia!

1999年|イタリア|イタリア語|66分|

監督:ジャン＝マリー＝ストロブ、ダニエル・ユイレ

11 映画作家ストロブ＝ユイレ

あなたの微笑みはどこに隠れたの?

Danièle Huillet, Jean-Marie Straub cinéastes:
Où gît votre sourire enfoui?

2001年|ポルトガル・フランス|フランス語|104分|

監督:ペドロ・コスタ

	8.28(木)	8.29(金)	8.30(土)	8.31(日)	9.2(火)	9.3(水)	9.4(木)	9.5(金)	9.6(土)	9.7(日)
10:30		8	3	9					5	8
13:00	4	5	6	10★	7	3	7	8	1	6
15:30	2	1	■	11	4	2	9	10	7	2
18:30	■	■					4	11		

★ペドロ・コスタによる上映アフタートークあり ■ペドロ・コスタによるアーティストトーク+対談 (英日通訳付き)

ご鑑賞当日午前10:00より、その日のすべての上映回についてチケットの販売を開始いたします。立ち見不可。開場は各上映開始時間の10分前を予定しています。

フィルム提供・協力:アテネ・フランセ文化センター、コミュニティシネマセンター、神戸ファッション美術館、シネマテーク・ポルトガル、シネマヴェーラ渋谷、東風、バンドラ、マーメイドフィルム、Ar de Filmes

出品作家によるアーティストトーク+対談

8.28(木) 18:30ー20:30 ペドロ・コスタ(出品作家)

8.29(金) 18:30ー20:30 ペドロ・コスタ(出品作家)+長島有里枝(写真家)

8.30(土) 15:30ー17:30 ペドロ・コスタ(出品作家)+諏訪敦彦(映画監督、東京藝術大学教授)

会 場 東京都写真美術館 1 階ホール 入場無料/要入場整理券 ※当日10時より1階総合受付にて整理券を配布します。

予 告 ペドロ・コスタ特集上映

『血』『溶岩の家』『骨』『ヴァンダの部屋』『コロサル・ユース』『映画作家ストロブ＝ユイレ あなたの微笑みはどこに隠れたの?』『何も変えてはならない』『ホース・マネー』『ヴィタリナ』『火の娘たち』ほか11プログラム

11.27(木)ー12.7(日)

会 場 東京都写真美術館 1 階ホール

料 金 (当日1プログラム) 一般 1,800円ほか

*上映時間等の詳細は、決定次第、東京都写真美術館公式ウェブサイトもしくは特集上映チラシで発表します。

※事業は諸般の事情で変更することがございます。

東京都写真美術館

TOKYO PHOTOGRAPHIC ART MUSEUM



上 映 ア フ タ ー ト ー ク

12.6(土) ゲスト:北小路隆志(映画評論家、京都芸術大学教授)

*ペドロ・コスタ インナーヴィジョンズ展開連事業・連携協力企画
(9.1[月]16:00-会場:京都芸術大学「京都芸術大学ペドロ・コスタ トーク・連携協力企画(仮称)」を予定。)

12.7(日) ゲスト:ペドロ・コスタ(出品作家)*オンライン、英日通訳付き

JR恵比寿駅東口より徒歩約7分、東京メトロ日比谷線恵比寿駅1番出口より徒歩約10分。
当館には専用の駐車場はありません。お車でのご来館の際は近隣の有料駐車場をご利用ください。

T 153-0062 東京都目黒区三田 1-13-3 恵比寿ガーデンプレイス内

Tel. 03-3280-0099 www.topmuseum.jp

ペドロ・コスタの血と肉になった映画が扉をひらく「白紙委任状」

ペドロ・コスタ

インナーヴィジョンズ

血 火の娘たち
アルト・キューテロ
溶岩の家
骨 ヴァンダの部屋
少年という男、少女という女
恋の終わり

PEDRO COSTA
I N N E R V I S I O N S

総合開館30周年記念

TOP 30TH ANNIVERSARY

2025.8.28(木)-12.7(日)

東京都写真美術館 地下1階展示室

(恵比寿ガーデンプレイス内)

主催:公益財団法人東京都歴史文化財団 東京都写真美術館

後援:



PORTUGAL J-WAVE 81.3FM

開館時間:10:00ー18:00(木・金は20:00まで)

※8月28日ー9月26日までの木・金は21:00まで開館 ※入館は開館の30分前まで

休館日:毎週月曜日(月曜日が祝休日の場合は開館し、翌平日休館)

観覧料:一般800(640)円/学生640(510)円/高校生・65歳以上400(320)円

()は有料入場者20名以上の団体料金。中学生以下および障害者手帳をお持ちの方とその

介護者(2名まで)は無料。第3水曜日は65歳以上無料。

『ホース・マネー』2014年

TOP MUSEUM

PEDRO COSTA

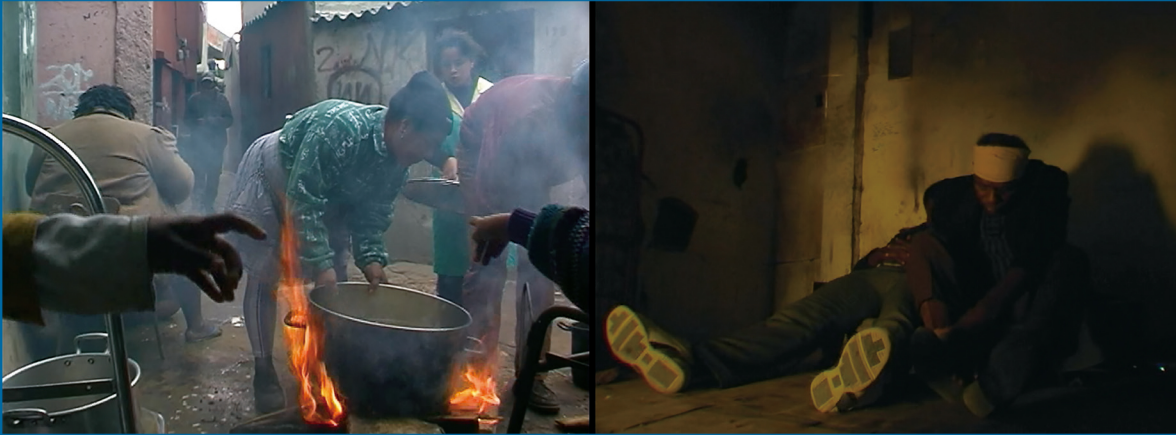
総合開館30周年記念
ペドロ・コスタ インナーヴィジョンズ
INNER VISIONS

本展は、ポルトガルを代表する映画監督ペドロ・コスタ（1958-）による、日本最大規模で東京では初めてとなる美術館での個展です。コスタは、2018年にポルトのセラルヴェス美術館で開催された「Companhia」（ポルトガル語で「仲間」の意）展や、2022年から2023年にかけてスペイン各地を巡回した「The Song of Pedro Costa」展など、映画だけでなく展覧会という形式においても国際的に高い評価を受けてきました。

本展では、コスタが10代の頃に出会い深い影響を受けた、スティーヴィー・ワンダーのアルバム『インナーヴィジョンズ』（Innervisions、1973）と同名のタイトルを掲げています。音楽を通して社会と個人の関係に迫ろうとしたこのアルバムの精神は、彼の映像制作の方法論とも深く響き合っています。

旧ポルトガル領アフリカのカーボ・ヴェルデから移住し、リスボンのスラム街フォンタイニャス地区で暮らす女性の過酷な日常を映し出す『ヴァンダの部屋』をはじめ、ペドロ・コスタの映画は、暗闇と光の強いコントラストと静謐かつ緻密な画面構成のなかに、現実の断片をすくい上げ、社会構造に鋭く切り込み、新たな視座を提示してきました。

展示では、ポルトガルで暮らすアフリカ系移民の歴史を照らし出した『ホース・マネー』（2014）など、コスタ作品で重要な役割を担うヴェントゥーラをはじめとする登場人物たちや、彼らが生きる場所に関



《少年という男、少女という女》2005年 2チャンネル・ビデオ・プロジェクション 東京都写真美術館蔵



《火の娘たち》2019年 5チャンネル・ビデオ・プロジェクション



2 ジェイコブ・リース 〈向こう半分の人々の暮らし〉より
1880-1889年 セラチン・シルバー・プリント
東京都写真美術館蔵



3 〈溶岩の人々〉2015年 インクジェット・プリント



5 《火の娘たち（2022）》2022年 3チャンネル・ビデオ・プロジェクション



6 《ジ・エンド・オブ・ア・ラウ・アフェア》2003年
シングルチャンネル・ビデオ・プロジェクション



7 《アルト・クテロ》2012年
2チャンネル・ビデオ・プロジェクション



8 《溶岩の家 スクラップブック》2012年 スライドショー

わる映像作品に加え、東京都写真美術館所蔵のコレクションも紹介します。

コスタの映像表現とその背景にある歴史的・社会的文脈に触れることで、「インナーヴィジョンズ」という主題を考察していきます。

また、会期中には美術館1階ホールにて、コスタ自身が選定した映画を紹介する上映企画「カルト・ブランシュ」や、代表作の特別上映も予定されています。映画の持つ力とペドロ・コスタの映像世界の奥行きを、新たな角度から体験する貴重な機会となることでしょう。

企画協力：濱治佳（シネマトリックス）

ペドロ・コスタ

1958年、ポルトガル・リスボン生まれ。リスボン大学で歴史と文学を学び、映画学校では詩人・映画監督アントニオ・レイスに師事。1989年の長編デビュー作『血』がヴェネチア国際映画祭で注目を集め、その後『骨』（1997）や『ヴァンダの部屋』（2000）で国際的評価を確立。カンヌ国際映画祭や山形国際ドキュメンタリー映画祭など受賞歴多数。『ホース・マネー』（2014）でロカルノ国際映画祭最優秀監督賞を受賞。『ヴィタリナ』（2019）はロカルノで金豹賞を受賞。アントン・チェーホフの戯曲『三人姉妹』に着想を得て制作した短編ミュージカル映画『火の娘たち』（2023）は第76回カンヌ国際映画祭で特別招待作品として上映され、各国で高い評価を得ている。

担当学芸員によるギャラリートーク			
8.29（金）	14:00		
9.26（金）	14:00		
10.17（金）	14:00		（手話通訳付）
11.28（金）	14:00		（手話通訳付）

当日有効の本展チケットまたは展覧会無料対象者の方は各種証明書等を持参のうえ、地下1階展示室入口にお集まりください。

*表記のないものはすべて作家蔵